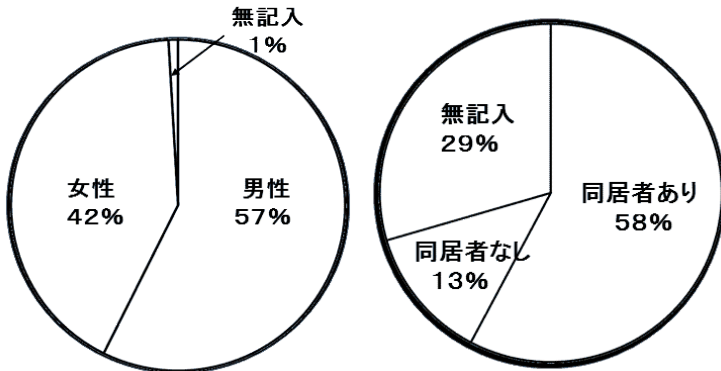


自然災害に強いまちづくりを目指して!

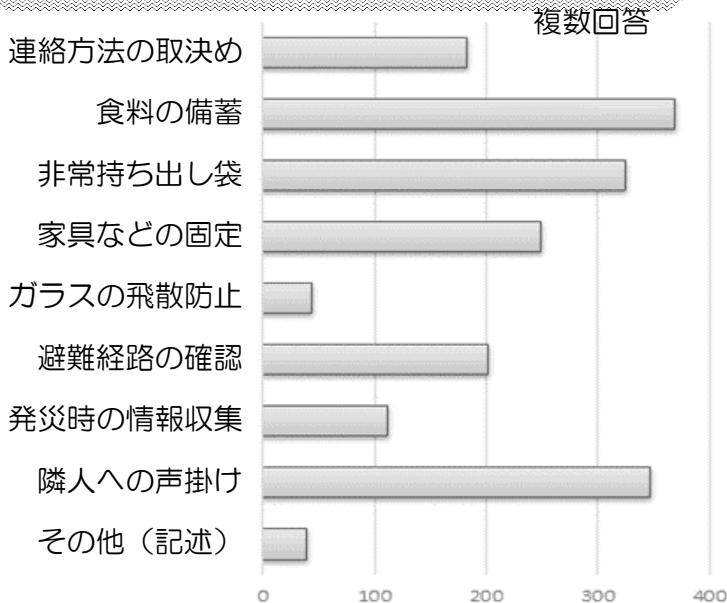
六甲アイランドまちかどネットは今年の3月に発足して防災をテーマに取り組んでまいりました。今回、六甲アイランドの地震津波の情報をお知らせするとともに、住民の皆様の防災に対する心構え、要望等についてのアンケートを取りその集計結果について報告させていただきます。また、多くの皆様から意見・要望・疑問等がありましたので、報告会を開催し回答したいと考えています。今後とも、防災に対する情報の共有化を図ってまいりますので、取り組みに協力方よろしくお願ひします。最後に、防災アンケートへのご協力に対してお礼申し上げます。

お答えいただいた
 方々の状況(年齢層・
 性別・罹災経験の有
 無・居住地など)

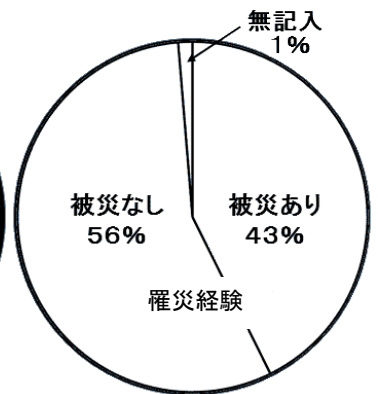
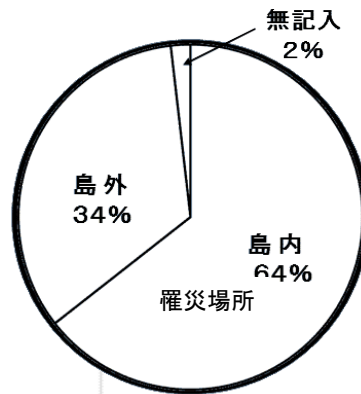
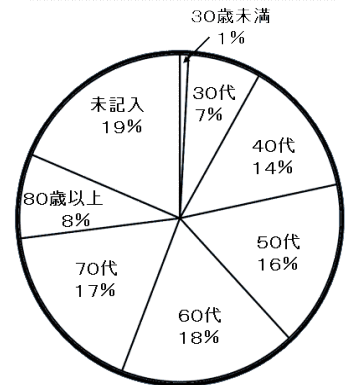


グラフ表示は複数回答の設問には棒グラフ
 単一選択回答には円グラフで表しました。

問2: 防災対策の備えについて



問2の防災対策の備えについては、「食糧の備蓄」は48%の方、「隣人への声掛け」「非常持ち出し袋」も40%以上であるが、室内での危険から身を守ることに有用な「家具固定」が32%にとどまっていることは問題である。



問1にご回答いただいた方は、30代以下が少なく、40代から70代まで、ほぼ同じ数となっている。64%の方が昼間、島内にいることが多く、43%の方が罹災経験がある。

防災アンケート結果報告会

日時 11月16日(土)

13時30分~15時30分

場所 向洋小学校 体育館

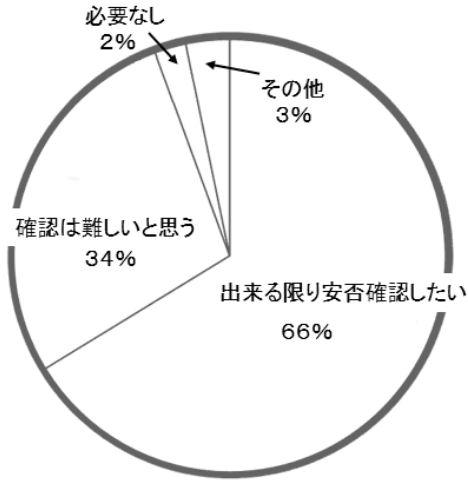
基調講演 目下 講演依頼中

来賓 東灘区長・神戸市危機管理室

主催: 六甲アイランドまちかどネット

アンケートに400件以上の貴重なご意見を寄せていただきました
 全てのご意見はホームページに掲載しています。

問3: 災害時の隣人に対しての対応

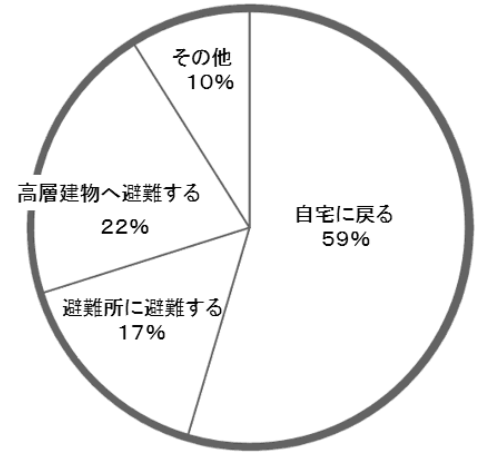


問3の災害時の隣人への対応では、66%の方が安否確認したいと、回答いただいたことは、とても心強い。

複数回答

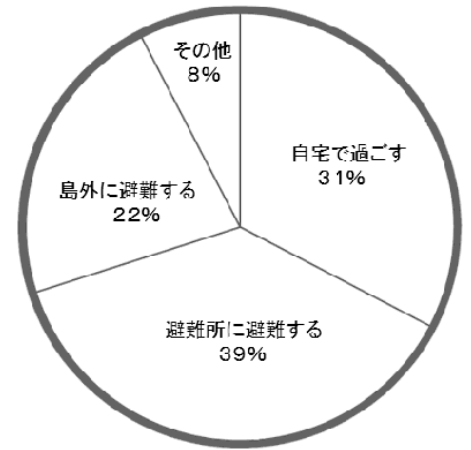
問4: 外出中に地震が発生した場合の対応は？

問4の外出中に地震が発生した場合59%の方が自宅に戻る、22%の方が高層建物へ避難すると答えられ、これは津波への対応を想定してのことであると考ええる。



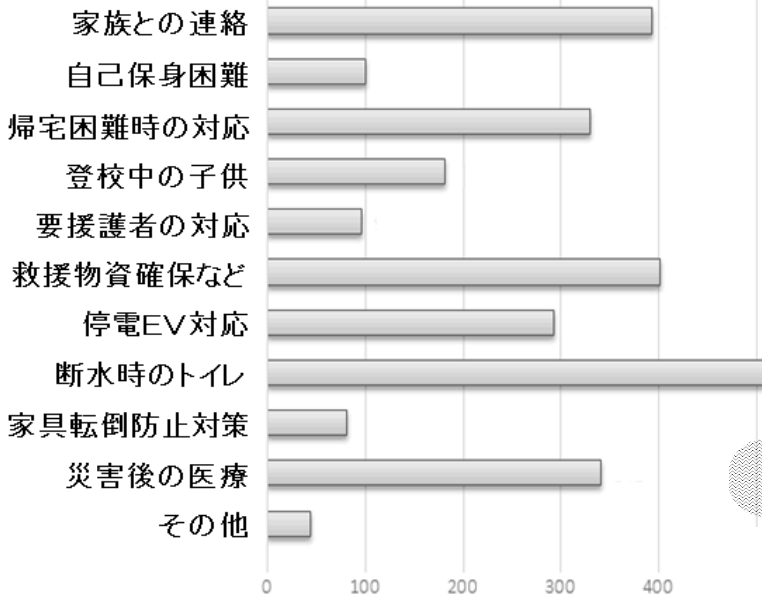
問5: 自宅の電気・ガス・水道に被害があったら

問5の自宅のインフラに被害があった場合、初期対応後の生活場所をどこにおくかという問であるが、31%が自宅ですごす、39%が避難所に避難する、22%が島外へ避難するとなっている。



複数回答

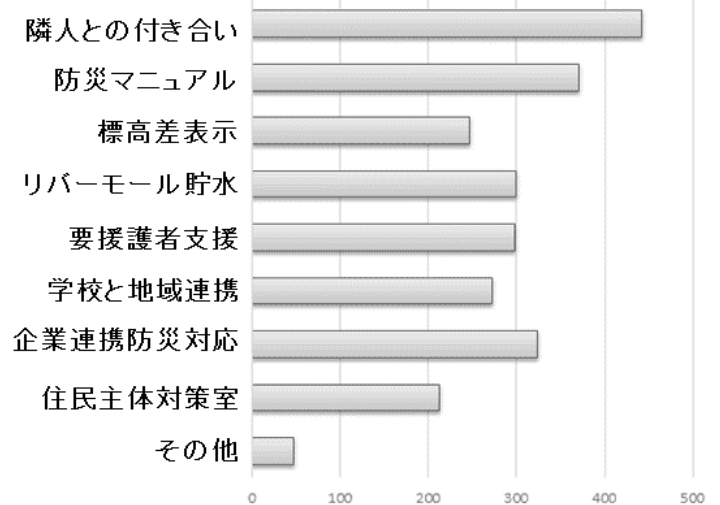
問6: 災害時に不安だと感じられていることは？



問6の不安に感じていることは、断水時のトイレ、救援物資の確保、家族との連絡が60%を超えている。次いで、災害時の医療、帰宅困難時の対応が50%程度である。

問7の今後必要な防災対策については隣人との付き合いが66%、防災マニュアル、企業と連携した防災対応、リバーモールの冬季の貯水、要援護者支援、学校との連携、が続く。どの対策も必要であるとされる方が多い。

問7: 今後 島全体で取り組む防災対策は？



現在 以下の12団体により「まちかどネット事務局」が構成されています。そして神戸市とパートナーシップ協定のもと、六甲アイランド全体の「防災・活性化・情報の共有」を目指して活動しています。

六甲アイランドCITY防災福祉コミュニティ・六甲アイランドCITY自治会・六甲アイランド地域振興会・向洋婦人会・六甲アイランドまちづくり協議会・六甲アイランドCITYカモメクラブ・向洋ふれあいのまちづくり協議会・六甲アイランドふれあいのまちづくり協議会・青少年育成協議会六甲アイランド支部/同 向洋支部・RIC応援団・民生委員児童委員協議会が参加しています。

「まちかどネット」に加盟を希望される団体はお問い合わせください。